学習指導案　略案様式（特別の教科　道徳を除く）

１年１組	指導者	○○○○	教科等	技術・家庭科（技術分野）

単元

単元名等	材料と加工の技術で安全・便利の視点からよりよい生活を目指そう

目標	評価規準	※どちらかを選択し、　　で囲ってください。
知識及び技能	知識・技能	◆生活や社会で利用されている材料と加工の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み及び材料と加工の技術と生活や社会との関わりについて理解しているとともに、製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができる。
思考力、判断力、表現力等	思考・判断・表現	○生活の中から材料と加工の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして、課題を解決する力を身に付けているとともに、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築を目指して材料と加工の技術を評価し、適切に選択、管理・運用する力を身に付けている。 ○よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。
学びに向かう力、人間性等	主体的に学習に取り組む態度	

単元の学習展開（全１５時間）

導入	□材料と加工の技術の基本的な仕組みについてまとめ、例や問題解決の工夫について調べる
展開	□家庭の学習環境に関する問題を見いだし、課題を設定する □製作品の設計を具体化して、製作に必要な図と計画を立案する □安全・適切に製作や検査・点検を行う □完成した製作品の評価、改善及び修正に取り組む
終末	□よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けた材料と加工の技術による問題の解決について、自分の考えをまとめ、発表する

本時（５／全１５時間）

ねらい	材料の切断について、端末のカメラ機能を用いて切断の様子を撮影し合う活動を通して、両刃のこぎりの正しい使い方を身に付けることができるようにする。 （下線部…単元の評価規準との関連【◆知識・技能　　録画】）
学習過程	「めあて」 「撮影した動画を参考にして、両刃のこぎりの正しい使い方を身に付けよう」 「振り返り」の視点 ・両刃のこぎりを使うときに意識したこと

努力を要する状況の児童生徒に対する手立て	【予想されるつまずき】	【必要な支援・手立て】
	切断する際、両刃のこぎりの角度が大きく、スムーズに動かない	両刃のこぎりの使い方の模範を示したり、端末で撮影したりして支援する
	切断線に沿って切断することが難しい	生徒の取組に対して、材料に対する立ち位置や姿勢を修正するよう助言する